2005 年 12 月 20 日

鈴鹿市児童詩コンクール作品展示と音楽発表会　そして 2006 年鈴鹿市児童詩コンクールの募集

鈴鹿西ロータリークラブ

鈴鹿西ロータリークラブ(会長　小林充、会員 55 名)は、かねてより鈴鹿市の児童 4・5 年生を対象に児童詩を募集し、その作品選集を学校の副読本や図書館へ寄贈すると共に、その作品の中から曲にした演奏会の開催、それを録音ＣＤ化して学校へ配布などの活動を進めております。

2006 年新春の活動として、以下の３つの催しが行われますので、ご案内します。

１．　2006 年 1 月7日(土)より 16 日(月)まで、イオン鈴鹿ショピングセンター・ベルシテイの北コート(鈴鹿市庄野町)で、「2005 年鈴鹿市児童詩コンクール」作品の優秀賞１０篇と入選作品 ２０篇の展示を行います。併せて、世界のロータリークラブの活動をパネルで紹介展示します。

２．　2006 年 1 月 26(木)･27(金)日に鈴鹿市市民会館で開催され、鈴鹿市の小学校児童が演奏発表する「鈴鹿市小学校音楽発表会」の招待演奏で、「2005 年鈴鹿市児童詩コンクール作品選集」から、児童詩 3 篇に作曲がされて演奏がされます。作曲は錦かよ子(作曲家・中京大学短大教授)、演奏はソプラノ小林史子(愛知芸術大学・名古屋音楽大学講師)、ピアノ佐藤恵子(名古屋音楽大学助教授)の各氏の手により披露されます。同時に上記１．で紹介しました児童詩作品のパネルも同会館２階で展示されます。

栄えある作曲がされる児童詩は以下の通りです。(順不同、学年表示は応募時)

◇　「ハヤブサ」　　牧田小学校　　4 年　船谷　哲平（ふなたにてっぺい）
◇　「家族」　　栄小学校　　4 年　丹羽　悠佑（にわゆうすけ）
◇　「やっとあえるね」一ノ宮小学校　5 年　カマチョ　アンドレア

３．　2005 年 12 月 1 日より 2006 年 1 月末日までの間､「2006 年鈴鹿市児童詩コンクール」の募集をしています（応募先：鈴鹿西ロータリークラブ･鈴鹿市飯野寺家町 816 鈴鹿商工会議所 3 階)。優秀賞 10 篇・入選 20 篇の選考が、文芸評論家の清水信、詩人の津坂治男、作家の衣斐弘行の各氏により審査選考され、3 月 25 日(土)鈴鹿商工会議所大ホール（鈴鹿市飯野寺家町 816 鈴鹿商工会議所４階）で表彰式が催されます。
なお、今回も優秀・入選作品は、作品選集として市内小学校はじめ各施設へ贈呈の予定です。

今回の一連の事業は、三重県・社団法人岡田文化財団の助成によるもので、鈴鹿市教育委員会の後援によるものです(上記 2.は、鈴鹿市教育委員会の共催事業です)。

本件のお問い合わせは、鈴鹿西ロータリークラブ事務局(0593-83-7077、平日 10-16 時)または、広報委員長：松本裕夫(携帯 09018611262)へ、お願い申し上げます。